

徳島プリンスロータリクラブ週報

No 867

2011年3月11日(金)

会員総数	70	名
出席者	41	名
欠席者	19	名
メイクアップ	1	名
休会者	10	名
出席率	74.29	%



出席報告：本日欠席された方は是非メイクアップをしてください。

主なプログラム

[卓話例会]

米山記念奨学生：ソフラブ、モハマド・グラムグラムさん

メイクアップ

3月8日 市内RC会長幹事会(山内)

ニコニコBOX 報告

- ・山内会員・・・大好きな春爛漫になってきました。
今日の俳句「枝垂れ梅 濡れ綻びて 開花待つ」「春めくや 草木の色に 感じとり」
- ・近藤会員・・・先週は出張の為、欠席しました。申し訳ございません。
- ・田尾会員・・・庭の蜂須賀桜が咲き始めました。藤崎さんを偲んで居ます。
- ・林 会員・・・矢野さん、今日は卓話ありがとうございました。
- ・仁志会員・・・先週来の風邪がなかなか完治しませんが、今夜の赤ワインでの乾杯で全快したいと思いをます。
- ・福原会員・・・今日卓話 矢野様 ありがとうございました。
- ・中山誠会員・・・矢野先生本日はお世話になりました。最近では週末出張続きで欠席が多くすみません。
- ・市岡会員・・・えっとぶりの人は2,000円。
- ・麻植会員・・・前回東京出張の為欠席しました。すみませんでした。

報告事項

山内会長

3月8日 市内RC会長幹事会出席報告

近藤幹事

3月度夜間例会のご案内(締め切り：3月18日(金))

週報到着 鴨島RC・京都洛南RC

原田プログラム委員長

次週3月18日(金)卓話のご案内

講師：ワールド通商 鈴木浩幸様「フランクミュラーの世界観」

卓話：矢野 祐志(やの ゆうじ)様

『陶芸のおはなし』

- 1965 徳島県に生まれる
- 1988 京都市工芸試験場陶磁器研修生修了
- 1989 京都府立陶工高等技術専門学校卒業
- 1989～1990 日本全国の窯場を廻り修業
- 1991～ 大谷焼窯元矢野陶苑にて修業
- 1996～ 陶工房 祐 設立

大谷焼の歴史

安永9年(1780年)文右衛門さんが九州より伝える

藩用として染め付けの磁器を作らせようとしたが、徳島には磁器を作るための材料(土)がなく県外から調達するため、資金面で困難となり一度衰退した。

その後、水甕・味噌甕を作るために復活し現在に至る

陶器と磁器の違い

- ・陶器・・・光を通さない(1200～1280で焼く)
- ・磁器・・・光を通す(1300～1400で焼く)

陶芸

土をとる 水ひをする(水中で分離させてきめ細かい粘土の部分を利用する) 形を作る 700ぐらいで焼く(素焼き) 絵をつける 本焼き・段々と温度を上げていく最終的に1200ぐらいになる・2日間で熱を冷ます 完成

[徳島RAC例会案内]

日 時：3月22日(火)19時30分～

場 所：とくぎんトモニプラザ(徳島青少年センター)

内 容：卓話例会

次回例会ご案内

日時：2011年3月18日(金)12時30分～13時30分

会場：徳島グランヴィリオホテル

[卓話例会]

ワールド通商 鈴木 浩幸 様

『フランクミュラーの世界観』